



# 計画のための ツールキットの概要

## ソロプチミスト／LIVEYOURDREAM.ORG の資料

この資料は、地域で「夢を拓く」プロジェクトを開催するために必要なステップの概要を示したもので、皆様の計画を支援するツールとしてご利用いただけます。計画のプロセスを維持するために、各ステップを完了する予定日を設定し、各作業に関連する重要事項の注釈を加えます。計画プロセスにおける様々な要素により、これらのステップの順番が変更したり、一部のステップが同時に生じたりする場合がありますので、状況に応じて調整しましょう。

このツールは、[「夢を拓く」計画ツールキット](#)、[カリキュラム・ガイド](#)、[評価ガイド](#)（いずれも各ステップの詳細と追加資料のリンクが含まれています）の付随としてご利用いただくことを意図したものです。

	作業	完了予定日	重要事項
ステップ 1:	<b>計画委員会を設置する</b> 「夢を拓く」プロジェクトの計画や実施、評価を推進する情熱と時間を持っているメンバーを特定します。各作業の担当者を委任します。		
ステップ 2:	<b>SIA の調査ならびに利用可能な資料を参照する</b> 「夢を拓く」の創設につながった SIA の包括的な調査報告を読み、プロジェクトの計画に関するあらゆる資源について情報を入手します。		
ステップ 3:	<b>「SIA 若者と一緒に活動するための基準」を完了する</b> 「夢を拓く」プロジェクトの一環として、現地で作業を行う全てのクラブ会員は、「SIA 若者と一緒に活動するための基準」を順守する必要があります。		
ステップ 4:	<b>コミュニティー評価を行う</b> 自分たちの地域社会で、女子中高生のためにどのような支援サービスが提供されているのか、女子中高生のニーズは何か、「夢を拓く」によってそれらのニーズに対処できるのか（もしくはどのように対応できるのか）、という点について判断します。		
ステップ 5:	<b>女子中高生助言グループを作る</b> 女兒が、自分たちのためのプロジェクトの計画作りに積極的に関わっている時、そのプロジェクトが成功する可能性が高まります。女子中高生は自分たちの層を対象としたプロジェクトの計画に助言を提供できます。それらは彼女たち自身の成功につながる投資ともなります。		

	作業	完了予定日	重要事項
ステップ 6:	<p><b>モデルを選ぶ:1 日会議もしくは小規模なグループ・メンタリング</b></p> <p>いずれのモデルも、女子中高生がキャリア目標を達成するのに役立つ情報を提供し、同じような作業と準備が伴います。コミュニティ評価の結果やクラブ会員の関心、クラブ会員がすでに行っている活動の内容に応じて、いずれかのモデルを選択します。</p>		
ステップ 7:	<p><b>コミュニティのパートナーと関係を築く</b></p> <p>学校や若者のための組織、礼拝所、女子中高生と共に活動する社会サービス機関を検討します。これらの可能性のあるコミュニティ・パートナーと関係を築き、どの組織が「夢を拓く」によって満たすことができるニーズを持っているかを判断します。明確な目的とコミュニケーションを持ちましょう。</p>		
ステップ 8:	<p><b>予算作成と資金調達</b></p> <p>経費と収入について、できるだけ詳しく特定しましょう。財務面でのコミットメントを見直し、資金の使い方を変更できる項目を特定しましょう。地域社会での資金調達行事や地元企業からのスポンサーシップ、助成金、寄付を通じて、資金の不足分を補う資金を調達します。</p>		
ステップ 9:	<p><b>開催日時と場所を決定し、参加者を募る</b></p> <p>クラブ会員とコミュニティ・パートナーの間で全ての詳細を確認します。コミュニティ・パートナーと共に、「夢を拓く」が恩恵をもたらすと考えられる女子中高生を特定し、参加するよう招待します。</p>		
ステップ 10:	<p><b>講演者を見つける</b></p> <p>コミュニティ評価を参考にして、講演者として女子中高生に影響をもたらすことができる人材のいる組織、もしくはプロジェクトへの関与に関心があるかもしれない地域社会のリーダーを探しましょう。</p>		

	作業	完了予定日	重要事項
ステップ 11:	<p><b>カリキュラムを慎重に点検する</b></p> <p>クラブの計画委員会ならびに女子中高生助言グループと一緒にカリキュラムを点検し、対象者のニーズに合致するよう調整しましょう。カリキュラムの概要及びカリキュラムの各セッションを読みましょう。参加する女子中高生により関連した形になるようカリキュラムのセッションを必要に応じて変更しましょう。</p>		
ステップ 12:	<p><b>女子中高生と共に「夢を拓く」のカリキュラム・セッションを進める</b></p> <p>クラブ会員や、女子中高生と共に活動した経験のある地域社会のメンバー（進路指導員や社会福祉員、社会サービス組織の人員など）、あるいは有料のファシリテーターを活用しましょう。詳しいガイダンスは、「ファシリテーターを務める際のヒント」を参照してください。</p>		
ステップ 13:	<p><b>最終セッションの終了後、参加した女子中高生に「夢を拓く」評価用紙への記入を依頼する</b></p> <p>評価用紙は、プログラムのゴールと目標について測定を行うものです。女子中高生の生活向上に関する私たちの取り組みの集合的影響力について、SIA とクラブが理解する助けとなります。</p>		
ステップ 14:	<p><b>プロジェクト報告を 6 月 1 日までに連盟本部へ提出する</b></p> <p>担当のクラブ会員は、参加者が記入した評価用紙の集計結果をオンライン・フォームから入力する必要があります。</p>		